

2024年度

群馬県立女子大学 国語国文学会大会

日時 7月7日(日)13:00-16:15

会場 群馬県立女子大学2号館第1講義室

【総会 13:00~13:25】

【研究発表会 13:30~15:05】

■会長挨拶 13:30~13:35

■〈蚕〉の語誌に関する一考察

本学学生 小菅 友捺 ・ 長井 遥香

13:35~14:05

■川端康成初期作品におけるプロレタリア文学的な要素について

本学大学院生 李 紫迎

14:05~14:35

■『源氏物語』における女房と和歌

本学教員 佐藤 洋美

14:35~15:05

【休 憩 15:05~15:15】

【講演会 15:15~16:15】

名詞と敬語

國學院大學教授 吉田 永弘 氏

千葉県生まれ。國學院大學教授。

國學院大學大学院文学研究科博士課程後期修了。博士(文学)。単著に『転換する日本語文法』(和泉書院 2019年)、編著に『日本語文法史研究』4~6号(ひつじ書房 2018年、2020年、2022年)。その他、「可能」「自発」の歴史的対照—「る・らる」と「可能動詞・られる」—(野田尚史・小田勝編『日本語の歴史的対照文法』和泉書院 2021年)、「平家物語と日本語史」(『愛知県立大学説林』60号 2012年)など。

◎参加費無料・来聴歓迎

どなたでもご参加できます。事前申し込みは必要ありません。

お問合せ：群馬県立女子大学文学部国文学科研究室内群馬県立女子大学国語国文学会
群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1 0270-65-8511(大学代表)